

	号外	定価1部2円	いよいよ夏本番の7月。今月から夏季休暇が取得できます。5日間フルに使い、心も体もリフレッシュを！
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	

2017年4月時点

総合的見直し
現給保障者 **いまだ…14.8%も!**

行政職5級内の現給保障者は約5割と厳しい状況
保障期間残り2年・勤務意欲持てる賃金改善がカギ

2017 県人勸に向けて、5月1日から6月16日にかけて民間給与実態調査及び給与実態調査が行われた。今後、調査結果の精査が行われ、勧告に向けた取組が本格化する。今般、4月25日の総務部長着任交渉で当局に対し

項目	2017	2016
現給保障対象者 ()は職員全体に占める割合	623人 (14.8%)	1,562人 (37.4%)
うち行政職5級の人数 ()は5級に占める割合	346人 (48.2%)	559人 (82.2%)

て求めた2017年4月時点の給与制度の総合的見直しの現給保障対象者数(知事部局)の提示があった(上表のとおり)。知事部局の14.8%(623人)を占め、かつ行政職5級では約5割となっている。ここ1年の昇給昇格及び給与改定で現給保障が解消された方もいるが、行政職5級(その他の給料表適用者はそれに相当する級)では依然厳しい。2017人勸に向け勤務意欲が持てる賃金改善と併せて、高齢層職員の一層の処遇改善が不可欠だ。

4月28日の県地公共闘・人事委員長要請書では、新たに「現給保障対象者の状況を分析しながら、現給保障対象者の全員が解消されるまで現給保障措置の継続を検討すること」を要望している。当局から引き出した根拠等を背景に、来たる県人事委員会闘争で実態をもとに改善を強く訴え、勤務意欲が持てる改善勧告を強く求めていく。

特別募集(Ⅲ種) 7月1日採用 6人 配属へ

特別募集(Ⅰ種)も8月1日採用めざし選考中

4月25日の総務部長着任交渉で実施を確認した、特別募集(40人規模)のうち、Ⅲ種(高卒程度)採用者が6人(知事部局)となり、7月1日から各所属(盛岡支部3人、北上支部1人、胆江支部2人)に配属された。これは県職労から欠員が恒常的に発生し早期の解消を強く求めた結果、実現したもの(Ⅰ種も8月1日採用をめざし選考試験中)。

しかし、現場では依然として人員不足の声が多く上がっており、県職労は7月7日に「人員確保に関する要求書」(各職能分野での人員課題を含めて44項目)の当局提出を皮切りに、「分会基礎調査」から得られた実態を背景に、各支部・分会と連携しながら人員確保闘争に取り組んでいく。

県政推進のためにも県職場の「働き方改革」を

自治労組織内 佐藤ケイ子 県議

6月定例県議会で県職員の労働環境改善を訴える



佐藤ケイ子県議

現在、県議会6月定例会が開会されている。6月29日には自治労組織内（北上市職労出身）・佐藤ケイ子県議が県職員の「働き方改革」が必要とし、県職員の労働環境改善を訴え、当局をただした。この課題は県職労課題とも密接に関連しており、来る人員確保闘争や確定闘争に向けて重要な課題だ。知事から「超過勤務の縮減や、育児休業、介護休暇などを取得しやすい環境づくりに努め、職員の仕事と家庭の両立を応援できるよう働き方改革に取り組んでいく」と決意が表明された。しかし、その実現のためには、実効力ある対策を当局に求めていく必要があり、各支部・分会での職場実態の点検から要求を掲げ、現場からの改善の取組強化が不可欠。その他、欠員解消策、専門職種の処遇改善なども当局回答が示されたが、現状認識にとどまりまだまだ不十分だ。県職労が中心となり確定闘争をヤマ場として職場から実効力ある対策を強く求めていく必要がある。

【主な質疑答弁の概要】

○欠員解消策

《佐藤県議》欠員が恒常的に発生しており、現場が疲弊している。職種ごとの欠員状況はどうか。また、欠員解消への積極的姿勢を示していただきたい。

【総務部長】一般行政職 65 人、総合土木職 26 人等の欠員（2 職種で欠員の約 7 割）。震災復興、台風災害に加え、新たな政策課題等の行政需要に対応していくため、人材確保に向けた取組を継続するとともに、事業の効率化や重点化に十分配慮しながら、職員体制の確保・充実に向けて対策を講じる。

○超過勤務課題

《佐藤県議》職員の超過勤務縮減の具体的取組は。

【総務部長】昨年度の 1 人当たりの平均超過勤務時間は 16.7 時間と昨年度比 21.9% 増加。今年度の業務方針に仕事と家庭の両立のための具体的方策を新たに記載したほか、各部局や広域振興局の管理課長等をメンバーとした会議で超過勤務の縮減や年次休暇の取得促進に資する取組を検討していく。

○専門職種の処遇改善

《佐藤県議》建築士及び獣医師の確保のための処遇改善策を検討いただきたいが、所見は。

【総務部長】建築士の確保に向けて 1 級建築士免許を有する民間企業職務経験者を対象とした選考採用を実施しているほか、職員が資格の取得をはかる場合、受験料等の一部を助成する。また、獣医師の確保に向けては修学資金貸付、随時募集、初任給の引き上げ等を実施してきた。所管部局と連携して専門職種確保のための取組に努めていく。

6月期勤勉手当成績率のチェックを！

6月30日に一時金が支給されました。「勤勉手当成績率」のチェックを欠かさずに（総務事務システムの給与支給明細書のうち、勤勉手当欄の左欄の「支給率」の欄に記載されています。成績率は右表参照）。当局は賃金抑制が続く中高年齢層の勤務意欲確保のため「個々の職員に着目し、勤勉手当の運用上の工夫」を行うとしている。勤務意欲の確保につながる改善となっているか、確認しよう。

区 分		成績率	人員分布
特に優秀	事績顕著者表彰（個人・グループ中心者）	1.145	10%程度
	部局長表彰・事績顕著者表彰（グループ）	1.095	
	勤務成績が特に優秀	1.050	
優秀	部局長表彰（グループ）	1.000	30%程度
	勤務成績が優秀な職員	0.935	
良好	勤務成績が良好な職員	0.830	

（良好でない場合の成績率は掲載割愛）